

第2回 小田滋賞 受賞者一覧

最優秀賞 該当者無し

優秀賞 2名

高田 陽奈子 (京都大学大学院法学研究科 法政理論専攻 修士課程1年)
「欧州人権条約における『評価の余地』法理の再考
—冷戦終結後の中東欧・旧ソ連諸国の加盟を契機として—」
研究分野：国際法

加藤 紫帆 (名古屋大学大学院法学研究科 博士前期課程2年)
「国際的な身分関係の継続に向けた抵触法的対応
—フランスにおける『状況の承認の方法』の検討を中心に—」
研究分野：国際私法

奨励賞 4名

今岡 奏帆 (東京大学大学院総合文化研究科 国際社会科学専攻 修士課程1年)
「erga omnes partes 義務と原告適格
—ICJに期待される役割の変容の中で—」
研究分野：国際法

新谷 里美 (東京大学大学院総合文化研究科 国際社会科学専攻 修士課程2年)
「国際法上の『間接収用』」
研究分野：国際法

鈴木 孟 (東京大学大学院法学政治学研究科 修士課程2年)
「反徒に対する国際人道法の適用根拠
—非国際武力紛争を念頭に—」
研究分野：国際法

荒井 誉史 (早稲田大学 政治経済学部政治学科4年)
「キューバ危機と日本」
研究分野：国際政治・外交史

なお、奨励賞については、評点が同点であったため、今年度の受賞者は4名としました。また、受賞者の所属・身分は応募時のものです。